

演題

TSMCはなぜ熊本を選んだのか？

～30年間の取材をもとに台湾人ジャーナリストが明かす半導体最強企業の「ヒミツ」～

日時 2024年4月27日(土)午後2時～4時

- 午後2時～午後3時 林 宏文(リン・ホンウエン)氏 講演
- 午後3時～午後4時 トークセッション
〈対談 田上 智宜(熊本学園大准教授)〉
〈コーディネーター 野嶋 剛(大東文化大学教授)〉

会場 熊本学園大学 高橋守雄記念ホール

※会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

受講料 無料 定員 500名(先着順)

申込方法

【ハガキまたはFAXの場合】

郵便番号、住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号をご記入の上、お申し込みください。必ずお1人あたり1枚の申し込みをお願いします。
〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1 熊本学園大学内
第32期DOがくもん第1回講演会係 FAX 096-364-5201

【WEB申込フォームからの場合】

下記URLにアクセスし、表示される申込フォームに必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

申込フォーム <https://forms.gle/fYRj5eQcxF1FrCSA6>

【申込締切】

2024年4月17日(水)必着
(定員になり次第締め切ります)



※スマートフォンからはQRコードを読み込むとWEB申込フォームを表示します。



今年3月、CCCメディアハウスより、同書の日本版『TSMC 世界を動かすヒミツ』が刊行



講師

経済ジャーナリスト・コラムニスト

リン ホンウエン
林 宏文氏
Lin Hung-Wen

【プロフィール】

主にハイテク・バイオ業界の取材に長年携わりながら経済誌「今周刊」副編集長、経済紙「経済日報」ハイテク担当記者を歴任し、産業の発展や投資動向、コーポレートガバナンス、国際競争力といったテーマを注視してきた。現在はFM96.7環宇電台のラジオパーソナリティや、メディア「今周刊」「数位時代」「鐳科技」「CIO IT 経理人」のコラムニストとして活躍中。また、台湾のクルーザーメーカーで世界第四位の東哥遊艇(Ocean Alexander)、各種コネクタ・部品サプライヤーの太康精密股份有限公司、バイオ企業の鑽石生技投資股份有限公司の独立役員を務めるほか、財団法人鼎動電機教育基金会代表理事、財団法人聯合医学基金会理事、医療システムの医電数位転型公司監査役、インターネット関連企業の喬美國際網路股份有限公司取締役、智璞科技股份有限公司取締役も兼任。著書に『晶片島上的光芒(邦訳:『TSMC 世界を動かすヒミツ』/CCCメディアハウス)』、『競争力的探求(競争力の探究)』、『管理的楽章(マネジメントの楽章)』(宣明智氏との共著)、『惠普人才学(ヒューレット・パッカードの人材学)』、『商業大鱈SAMSUNG(ビジネスの大物サムスン)』など。